

真空注型革命

ポロツと

ゲートが取れる!! (新商品)ゲートレ

ゲート処理の現状

- ・ゲート処理は昔からの悩みのタネでした。
- ・サイドゲート方式も考えられましたが、処理は残りました。
- ・次にゲートに「玉」を入れることが考えられましたが、それでも処理は残りました。

ゲート処理の悩みを全て解決します。

- 「ゲートレ」を上型（注入口）にセットして注型し、脱型前に固まったゲートと一緒に引き抜くだけ！
- ・ゲート処理は一切不要！
- ・仕上がりは抜群！
- ・その上、製造年月が刻印されます。

正に真空注型の革命です。
一度お試し下さい。

ポロツ

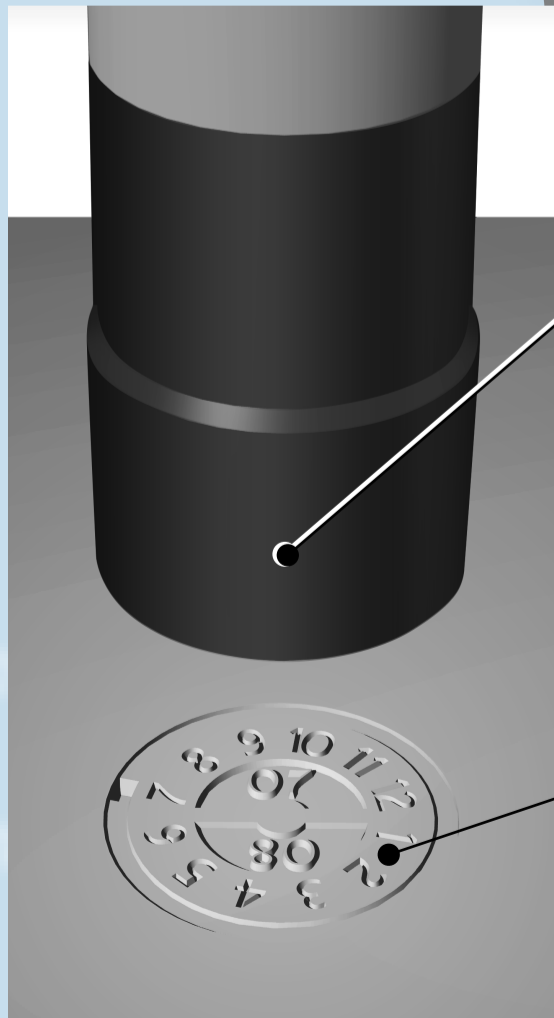
特許
申請中

ゲートは取れる時代です。

脱型前にゲート部だけを外から簡単に抜取れ、その後製品を脱型することができるので、製品がスムーズに脱型できます。
ゲートの収縮が製品へ影響せず表面にヒケがほとんど出ないため、美しい注型品が出来ます。

デートマークの刻印で製品管理を容易に。

製品に金型と同等なデートマーク（製造年月）が刻印されるため、トレーサビリティ（追跡調査）が可能となり、試作品や製品ロットの管理が容易になります。



真空注型革命

1. 「ゲートレ」は、コストと時間を節減します。

ゲート処理・ヒケの修正・変形割れの修正・削り過ぎ・ダイヤモンドカッター費・粉塵対策・仕上要員などが不要になります。

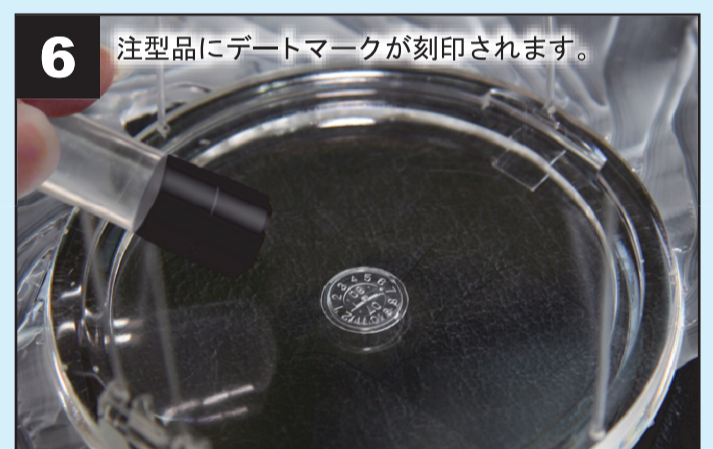
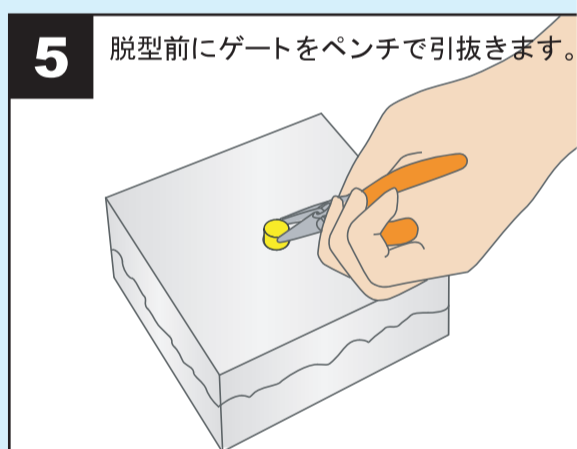
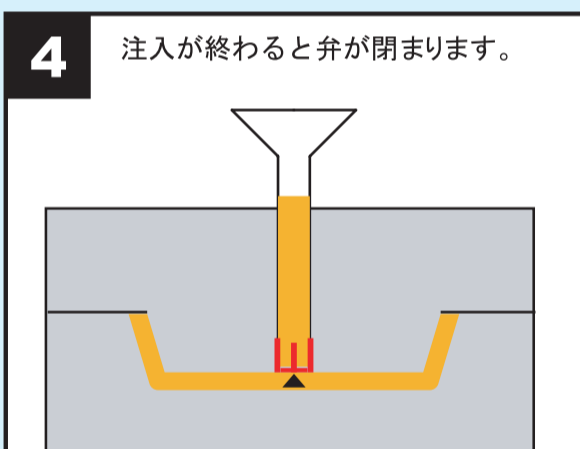
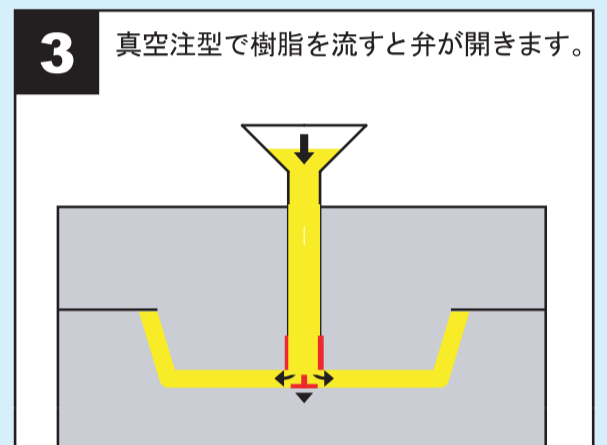
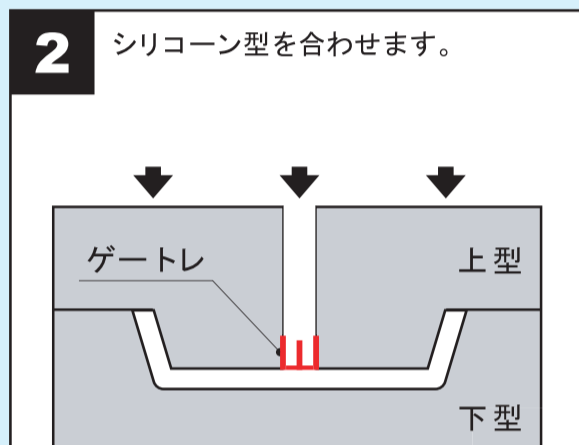
2. 「ゲートレ」は、製品管理を容易にします。

製品に金型と同等なデットマーク(製造年月)が刻印されるため、トレーサビリティ(追跡調査)が可能となり、試作品や製品ロットの管理が容易になります。(ゴム型にセットするだけで、デットマークだけの使用にも対応しております。)

3. 「ゲートレ」は、商品性を高めます

従来、ゲート処理の問題・仕上げの汚さ・表面へのヒケ・等を嫌い、サイドゲートで注型する事が多かったが、「ゲートレ」はセンターゲートでも商品性を損なうことはありません。

平たい物や薄い成形品の場合、リーク後に上型の重さでゲートから逆流し、肉厚が薄くなる事があります。「ゲートレ」は逆流防止弁があるため、肉厚が薄くなることはありません。大きな製品はゲートを数箇所にしても数秒で全てのゲート処理が可能です。



Q&A

Q1. 製品の表面への影響は？

A1. ゲート部の材料収縮に対して製品の表面に影響しないように設計してあります。

Q2. 何ミリの厚さまで使えますか？

A2. 製品肉厚は1mm以上であれば使えます。

Q3. 塗装しても消えませんか？

A3. 文字は掘り込まれていますので、厚く塗装しなければ大丈夫です。

Q4. ゲートの凹みが出来ませんか？

A4. ゲートレは、型に装着する時に高さを決められます。

Q5. 曲面にゲートを付けたい。

A5. 問題ありません。曲面の場合、ゲートの残りをどうするかで、半分埋めて半分出す事も出来ます。

Q6. 軟質ウレタンにも使えますか？

A6. 使えます。特に軟質は仕上げが大変ですので、綺麗に仕上げたい場合はお勧めです。

Q7. デットマークだけ使いたい。

A7. マスターモデルに径10mmで長さ13mmの丸棒を表示したい箇所に接着して型取りをし、注型時にゲートレを差し込めば出来ます。

Q8. 文字が要らないが・・・

A8. 文字高さは0.2mmですので、文字分軽く紙やすりで削っていただいで使ってください。

製造元

Humanlink

有限会社 ヒューマンリンク

〒351-0011 埼玉県朝霞市本町2-25-32 スパ-スクラフ 21A号室

TEL:048-451-3516 FAX:048-451-3517

Eメール: info@humanlink.ne.jp

HP: http://www.humanlink.ne.jp

販売元